

2021.06.20.

神が降りて来られるとき

エド・ハインソン博士

さて、ようこそ。JD ファラグ牧師の代理です。この日曜日に、ライブ配信の礼拝に参加して下さったことに感謝します。第二礼拝では、有名なゲストスピーカーをお招きしていますが、神の人である彼をお迎えできることをとても嬉しく思います。そして、今朝の彼の教えによる祝福が、楽しみでなりません。リバティ大学の学長兼教授の登場です。エド・ハインソン博士を歓迎しましょう。[拍手喝采]では、皆さんに神の祝福がありますように。一緒にいられることを光栄に思います。マック牧師、引退おめでとうございます。[笑] 彼は、「イエッサー/軍隊」から「イエスマム」(女性への敬意)へと変わっています。[笑] はい、ははは。なんでもいいのですが、しかし、神がこのミニストリーであなたをお使いになっていることは、なんと興奮することでしょう。そして、なんと素晴らしい教会でしょうか。皆さんと一緒にいて、主が何をされているのかを知ることができて、いつも光栄です。妻のドナも一緒です。私たちは結婚して今年の夏で結婚 55 年目を迎えます。[拍手] 1978 年に 3 人の小さい子どもを連れて初めてハワイに来ました。私たちは 30 代前半でした。ハワイの島々に恋をしました。しかし、当時は霊的な面ではあまり充実していませんでした。そして、あちこちにある素晴らしいミニストリーや教会を目の当たりにしたときの感動は、とても素晴らしいものです特にカルバリー・チャペルがそうです。カルバリーチャペルの魅力は、自分ができないことを知らないところです。だから、彼らはただみことばを教え、それを実行し、人々がキリストのもとに来て救われ、人生が変わるのです。そして、最も明瞭な牧師の一人であり、最もよく知られている牧師がいるという祝福を受けています。また、神の御言葉や聖書預言についての知識が豊富で、特に多くの分野に精通されています。そして、JD のミニストリーは、ここホノルルだけでなく、世界中で祝福となっています。どこに行っても、

「JD ファラグのウェブサイトを見ているか? 彼は本当にいい人で…」と聞かれることがあります、彼の話聞いてみてください、など。そして、彼を私たちに共有して下さり、感謝します。皆さんが彼のミニストリーの一部であるように、皆さんはここでの神のミニストリーの一部であり、それは皆さん全員の働きです。人種、民族、経歴、本土の人、島国の人、その間の人など、素晴らしい多様性があるのがいいですね。そして、全員が主を救い主として知っているとき、そこに絆が生まれます。自動的にそこにある愛が、私たちの心と人生を結びつけるのです。私は、南極以外のすべての大陸で説教する特権があります。南極では話す相手がいません。ペンギンと数人の科学者がいるくらいです。他のどこにでも行ったことがあります。そして、どこでも、どんな文化の中でも、他の信者と出会うことができ、その人の中のイエスと私の中のイエスが瞬時に、自動的につながります。そして、私は皆さんに感謝を表したいです。この教会は、とても愛に満ちていて、肯定的で素晴らしい教会です。この週末、皆さんとご一緒できたことは、とても素晴らしい経験になりました。もう一度お話ししますが、私はバージニア州のリバティ大学で教えています。今や世界最大のキリスト教大学です。15,000 人の学生がキャンパスに在籍しています。[拍手]そして、オンラインで 10 万人。学士、修士、博士のほとんどの学位をオンラインで、完全に取得することができます。ハワイを離れることなく、オンラインで学べるのです。今は法学部と医学部の学位があり、この学部は、キャンパスに来る必要があります。オンラインで学位を取得した医者には、手術してもらいたくありませんよね。しかし、それにしても、他のすべての学部は大丈夫です。そして、私たちの学位やプログラムを受講している軍隊の方たちに、第一礼拝でお会いしました。神がこの地球

上のすべての場所で彼らを用いられていることに感動しています。そして、私たちのテレビ番組「The King is Coming(王がやってくる)」今日の午後2時から Dish と DirecTV でご覧いただけます。DayStar では午後6時からです。そして、私たちのウェブサイト TheKingsComing.com にアクセスしていただければ、私たちの資料をご覧になれます。私は、聖書のほとんどすべての書と、聖句のさまざまなトピックについての教材があります。さて、今日の第一礼拝で私たちは、聖書預言に関するいくつかの問題と、それらを正しく効果的に解釈する方法について話しました。この礼拝では、私たちの人生に神が介入なさる御力について、お話ししたいと思います。私はこう呼んでいます。

「神が降りてこられる時」

あなたは、自分の周りの世界で起こっていることに不満を感じ、

「このすべての中で、神はどこにおられるのか？」

と考えたことはありませんか？ 世界は混沌とし、混乱しているように見えます。いったい何が起こっているのか？ そして、いつ神は来られて、正されるのか？ さて、その神に降りて来て欲しいと願う気持ちは今に始まったことではありません。約2500年前の預言者イザヤも同じことを語っています。イザヤ書64章1節で、この預言者はこう言いました。

イザヤ書64章

1 ああ、あなたが天を裂いて降りて来られると、山々はあなたの御前で揺れ動きます。

2 あなたの御名はあなたの敵に知られ、国々はあなたの御前で震えます。

3 予期しない恐ろしいことをあなたが行われるとき、あなたは降りて来られ、山々はあなたの御前で揺れ動きます。

3つの節で3回、(日本語では2回)イザヤは次のように言っています。

「降りて来られる、降りて来られる、降りて来られる」

「神よ、すべてがうまくいかないように思えるとき、あなたはどこにおられるのですか？」

「世界が混乱しているように見えるとき、あなたはどこにおられるのですか？」

「物事が光ではなく闇の方向に向かっていくときあなたはどこにおられるのですか？」

「あなたはいつ、降りて来てくださるのですか？」

今、私は、リバティ大学でイザヤ書を教える特権があり、16週間のコースで教えています。また、私たちのテレビ番組でも教えており、8週間で終わります。しかし、イザヤ書はテーマ別の説教シリーズで構成されています。イザヤ書は、イザヤの60年分の説教のようなものです。一生分のメッセージが詰まっています。ですから、例えば、あなたが60年分のビリー・グラハムの説教を聞いていたとします。エイドリアン・ロジャースの60年分、デイビッド・エレミヤなど、誰でも良いのですが、そして、それらはトピック別に構成されています。それが、イザヤ書なのです。

王になるために生まれて来られる、神の御子についての預言です。それらはインマヌエルの預言。

過去の歴史上の国々に対する裁きについての預言。そして、将来の神の裁きについての預言などです。

そしてそこには、私たちの罪のために死なれる苦難のしもべについての預言があります。

そして、最後の部分では、イザヤが、来たるべき方が敵を踏みにじり、天の御国を地上にもたらし、神の御国の力をもたらし勝利の戦士として来られるという事実を楽しみにしている部分があります。そして、この書の最後の方になると、この叫びを64章で表現しています。この書の終わりの2章です。

「神よ、あなたはどこにおられるのですか？いつ降りて来てくださるのですか？」

聖書を見ると、神は常に降りて来られる過程にあられることがわかります。はい、神は宇宙の創造主です。神は全能であられ、彼は、私たちが属している創造の結果の背後にある源となるお方です。神は永遠の御霊であり、神は無限の性質をもって存在しておられ、世界のあらゆる場所にいつでも同時に遍在しておられます。しかし、時には神が個人的に降りて来られ、地球上に介入されることがあるのです。人類の歴史にご介入され、私たちの人生に変化をもたらすために。今日はそのうちのいくつかを皆さんに提示したいと思います。

まず第一に、神はエデンの園に降りて来られました。アダムとエバが神に背いて罪を犯したときです。ほとんどの方が知っておられる話ですね。神は、神の似姿として男と女を創造され、彼らはより優れた動物ではありません。彼らは神との関係、そしてお互いの関係を持つように創られ、ハワイによく似た美しいパラダイスに彼らを置かれました。そして、

「この木以外は、何でも持って行って良い」と仰いました。「善悪の知識の木は取ってははいけません。」さて、人間の本性というものがあります。あなたが人に何かをしてはいけないと伝えと、人はまさにそれをやりたくなるのです。もし、ここにテーブルがあって机の上に 100 個のお菓子があったとします。礼拝の最後に私が、「どうぞ好きなお菓子をどれでも食べてください。」ミルキーウェイ(お菓子の名称)以外は。」と言ったとします。中には、ミルキーウェイに直行する人がいるでしょう。[笑]「どうしてミルキーウェイはダメなんだ…?」[笑]「私にはそれが良さそうに見える。いい匂いで、きっと美味しいんだろうな…」それが人間の性質ですよ。この園では、欲しいものはすべて手に入ります、「あれ以外は」。この物語はご存じですね。彼女はついに決断します。

「あれは良さそう。美味しそうだし、賢くしてくれるわ。」

エバが金髪であったことを証明しています。(※エバがどじであったことを証明しています。) いや、私の娘たちは金髪なのでやめておきます。[笑]「それは私を賢くしてくれる。」持ち物の誇り/プライドです。だから、肉の欲 / 美味しいと感じる。目の欲 / 美味しそうに見える。持ち物の誇り/ それがあればより偉くなれる、など。(第一ヨハネの手紙 2:16 参照)

彼女はそれを取り、一口食べて、すぐにアダムに渡してしまいます。そして、アダムはそれを全部食べてしまいました。(創世記 3:6 参照)

そして、彼らは気づきました、何かがおかしいと。突然、彼らは自分の罪深さ、不従順さ、罪悪感を感じるのです。そして、彼らは逃げて、木々の中に隠れます。まさに彼らが木々の実で祝福されるはずだった場所に。彼らはそこに隠れるのです。そして、神はその墮落した場所に降りて来られました。神は、罪が入り込んだ園の暗闇に降りて来られ、父親のように呼ばれました。今日は父の日ですね。

「アダムよ、地球人よ、泥だんごよ、あなたはどこにいるのか？」[笑]

「私たちはこの木々の中にいます。」「なぜだ？何をしたのか？」神は何の非難もなさいませんでした。ただ質問されただけでした。親として経験がありますね。夜中の 2 時に子どもが転がり込んできて「どこに行っていたんだ?!」となりますよね。「どこにも…!」それは嘘です。「何をしていたんだ?!」

「別に何も。」これも嘘ですね。何でも良いですが… 神は、親のように墮落した子どもたちを探しておられるのです。園に降りて来られたのは、彼らの失われたものへの備え、彼らの失敗への備えのためでした。神は降りて来られ、彼らが隠れていた場所から、神の恵みの中から呼び出されます。

「エバよ、あなたは何をしたのか？」すると彼女は、「蛇が私にそうさせたのです。」「悪魔が私にそうさせたのです。」「アダムよ、あなたは何をしたのか？」彼は言いました、「あなたが与えて下さった妻が、

私に食べさせたのです。」彼はエバを非難し、神を非難しました。私は 50 年以上ミニストリーに携わっていますが、あらゆる言い訳を聞いてきました。人が罪を犯して、物事を台無しにしてしまう時、「神が私をこのように造られたから。」と。ああ、確かに。「悪魔が私にそうさせたんだよ。」ある女性に言われたことがあります。

「私にはいつもに夫に怒鳴ってしまうという問題があるのは分かっています。でも、あなたにはわかりません。悪魔が私の口に入って、彼に怒鳴っているのです。」

そして、夫は彼女を見てこう言いました。

「そうだね、口が大きいからね。彼女には悪魔のための場所がたくさんある。」

だとか。もしくは、お互いを責めます。それが人間の本質です。神のせいだ、悪魔のせいだ、友達のせいだ。兄弟のせい、ルームメイトのせい、なんでも、だれでも。神はすべての言い訳を振り切って

「ここに来なさい。」と仰いました。「わたしはこれを解決することができます。」そして、創世記 3 章では、彼が最初の犠牲を払い、最初の血を流されました。彼らの不完全さを覆い、そして最初の救い主の預言を与えられた聖書の「創世記 3 章 15 節」には、次のことが書かれています。

最終的には女の子孫（種）である人間が、蛇の頭を打ち砕くと。それは、サタンの力を打ち破る人物が人類の中に現れるということです。彼はいつになるのか、誰になるのかは伝えておられませんが、しかし、それは人間です。つまり、ある意味では、人類の誰であっても、アダムとエバの子孫であれば、この勝利をもたらす可能性があるのです。さて、ある意味では、今朝ここにいる私たち全員が、遺伝子的にアダムとエバの子孫です。私たちは皆、アダムの息子でありそしてエバの娘たちです。私たちは皆、同じ人間の家族です。そして、私たちは大洪水の話は本当だと信じています。私たちは皆、ノアの家族の子孫でもあるのです。ですから、私たちの祖先が地球上のどこに移住したかは関係ありません。民族の多様性は関係ありません。私たちは皆、同じ人間の家族のいとこです。ですから、今朝の説教を手伝ってほしいのです。あなたの右側と左側の人の方を向いてください。そのうちの一人は、あなたと関係があるかもしれませんが、片方は全くの他人かもしれません。その人の顔を見て、「あなたは私のいとこです」と言ってみてください。「私たちは皆、同じ人間の家族です」と。[会衆]「あなたは私のいとこです。私たちは皆、同じ人間の家族です。」さて、それをさらに一歩進めます。新しく生まれ変わった、クリスチャンの信者として。もし、あなたがイエスを知り、イエスがあなたの中に住んでおられるなら、聖霊があなたの中におられます。そうであれば、私たちは遺伝的に神の家族の一員であるだけでなく、霊的な神の家族の一員でもあるのです。私たちは同じ家族の、兄弟姉妹なのです。ですから、あなたは他の信者さんに、「あなたは私のキリストの兄弟でありキリストの姉妹です。」と言えるのです。

「あなたはただの私の人類のいとこではなく、私たちは皆、同じ家族の一員です。」

なぜなら、神が降りて来られ、墮落した人間に、「わたしはこれを解決することができる」と仰って下さったからです。

「わたしのところに来なさい。わたしから逃げるのではなく、わたしの元へ駆け寄りなさい。」

「アダムとエバよ、わたしを信頼しなさい。わたしはある人物を、人類の中に送り込みます。女の子孫（種）であり、蛇の頭を打ち砕く者を。」創世記を読み進めていくと、その種の問題が、非常に重要になってきます。なぜなら、神はアブラハムを呼ばれて、こう言われます。

「わたしは、あなたの子孫（種）であるイサクを祝福し、彼とわたしの契約を結びます。」

そして、イサクからヤコブへ、ヤコブからその 12 人の息子たちへと、繋がっていきます。神は、アブラ

ハム、イサク、ヤコブ、そしてヤコブの息子ユダを通して、救い主であるメシアを送ることを約束されています。しかし、彼らが生きていた間にはその人は来られなかったのです。彼らは待たなければなりません。時間は進みます。そして、聖書の物語では次の書である「出エジプト記」に至ります。そして、イスラエルの子どもたちはどこにいますか？ エジプトで束縛されています。彼らがそこにいる期間は約 400 年間です。

「神よ、あなたはどこにおられるのですか？ いつになったら、あなたは私たちを救うために降りて来てくださるのですか？ 私たちを自由の身にしてくださるのですか？ あなたが私たちの祖先に約束された土地に連れて行ってくださるのですか？」

そして私は、神がシナイ山に降りて来られたのは、解放のためだと考えています。聖書をお持ちの方は、「出エジプト記 3 章」を読んでみてください。出エジプト記 3 章、おなじみのあの話、モーセと、燃える柴の話です。物語の始まりを覚えていますか？ モーセはエジプトで育ち、ファラオの娘の養子となって宮殿の王子となり、自分が本当は奴隷の子であることに気づき、束縛されている奴隷のために心を寄せ、彼らが解放されることを望んでいます。そして、ついには怒って、イスラエル人の奴隷の一人を懲らしめていたエジプト人を殺してしまいました。そして、命からがら、荒野に逃げ込みます。そして荒野で 40 年過ごし、自分は忘れられたと思います。神は私を用いることができない、もう終わりだ、と。そして実際には、神は彼のために準備しておられたのです。そして、出エジプト記 3 章では、次のように始まっています。

出エジプト記 3 章

1 モーセは、ミディヤンの祭司、しゅうとイテロの羊を飼っていた。彼はその群れを荒野の奥まで導いて、神の山ホレブ（シナイ）にやって来た。

「すると主の使いが、芝の茂みのただ中の、燃える炎の中で彼に現れた。…」

さて、もしあなたが聖書に印をつけるのが好きであれば、2 節では”主の使い”にアンダーラインを引きます。”主の使い”という言葉は、ただの御使いのことではありません。それは神の存在そのものの御使いです。そして、”主の使い”が現れるとき、神が現れておられるのです。主の使いが語るときは、主が語られておられるのです。これらは、一時的な人間の形をした神の現れです。それを神学では「神の顕現」と呼んでいます。旧約聖書での、神の出現です。私たちが信じているように、新約聖書が正しいとすれば、いつの時代にも、父なる神を実際に見た人はいないということになります。では、それは誰でなければならぬのでしょうか？ 子なる神です。これらはキリストファニ/キリストの出現です。キリスト自身が現れることです。主の御使いが現れてモーセはこの火のついた柴を見ます。燃えているのに、燃え尽きることがないのを見て彼は不思議だと思いました。私は脇目も振らず、これは一体何なんだろうと、見に行くでしょう。さて、4 節を見てみましょう。

「主は、彼が横切って見に来るのをご覧になった。神は柴の茂みの中から彼に、…と呼びかけられた。…」
そして、「主」と「神」に下線を引きます。これらの節では、3 つの用語が使われています。「主の使い」は明らかに主のことです。そして、主は神のことであり、3 つとも同じ人を指しています。そして、主は彼を名指して「モーセ、モーセ」と呼びかけられました。聖書の中で、神はいつも、人を名前と呼ばれます。「ノア」「サムエル」「モーセ」と呼ばれました。決して「ねえ、君」ではありませんでした。神はあなたの名前を知っておられます。そして、モーセは「はい、ここにおります。」と答えました。そして、5 節では、神はこう言われました。

5 神は仰せられた。「ここに近づいてはならない。あなたの履き物を脱げ。あなたの立っている場所は聖なる地である。

さて、土が聖なるものなのではありません。神が聖なるお方なのです。ですから、神が現れるところ、神が降りて来られるときは、神がその場所を聖なるものにしてくださるのです。神がそこにおられるから、そこが聖なる地なのです。私がシナイ山に行くのとは違います。そこに行けば必ず霊的な体験ができるというわけではありません。霊的な体験をしても、していなくても構いません。しかし、その体験を与えるのは、土ではありません。それは、神の御霊なのです。それは神のご自身の臨在です。そして、神はこう仰います。

6 さらに仰せられた。「私はあなたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。

そして、主はこう仰います。7節に注目してください。

7 主は言われた。「わたしは、エジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、追い立てる者たちの前での彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの痛みを確かに知っている。

8 わたしが下って来たのは、エジプトの手から彼らを救い出し…

神は「束縛されているイスラエルの子たちに救いをもたらすために降りて来る」と仰いました。

「わたしは彼らの苦しみを見た。わたしは彼らの叫びを聞いた。わたしは気にかけている。」

それは、旧約聖書の神は、新約聖書の神と同じであるということです。人々はこれを混同してしまい、「ああ、旧約聖書の神はとても意地悪で敵対的だ。」などと言います。いいえ。神は、あなたの苦しみを見た、あなたの叫びを聞いた、わたしは痛みを知っている、と仰いました。見られる神、聞かれる神、心があられる神、気にかけてくださる神。もし、それがイスラエルの子たちに当てはまるならあなたや私にも当てはまります。あなたが人生でどんな問題を抱えていようとどんな困難や葛藤があっても、神はこう仰っています。

「わたしはそれを見ている。あなたの叫びを聞いている。わたしは気にかけています。そして、わたしのタイミングで、わたしは降りて来て、それについて何かをする。」

「モーセよ、わたしはそれを見、それを聞き、それを気にかけている。だからわたしは、彼らを救うために降りて来た。」

モーセは「素晴らしい！そろそろあなたがここに来て良い頃だ」と思っています。

そして神はこう仰いました。

「あなたがパロのところに行き、わたしの民を解放するようにあなたに言ってもらいたい。」

そして、その話を知っていると思いますが、彼はあらゆる言い訳をします。

「私は話すのが下手なんです。私は指名手配者です。これは本当にうまくいかないかもしれません。」

「いいえ、あなたはまさにわたしが望む存在であり砕かれており、謙虚です。わたしがやらなければならない、自分には出来ないと気づくでしょう。あなたは彼らを救い出そうとしたが、失敗しました。わたしは救い出すことが出来ます。なぜなら、わたしは神だからです。そして私は気にかけているので、救い出すために降りて来たのです。」

旧約聖書を少し早送りします。彼らは出エジプト記で、エジプトから脱出します。彼らは解放されました。彼らは約束の地に行き、その地を征服し、自分たちの国家を建国します。彼らはそこで神の祝福のもとにいます。しかし、世紀を重ねるごとに、彼らは神からどんどん離れていきます。そして、ますます偶像崇拜と罪と悪の世界に入っていきます。そして、ついには、かなり悪い状態になります。そして、王自

身もバアルを崇拜しています。バアルとは、稲妻を送り、作物に恵みの雨を降らせるなどといった、カナンの嵐の神です。そして、その妻イゼベルは、450人のバアルの預言者を養い、資金を提供し、宣伝して、偽りのメッセージを説いています。そして、預言者エリヤは「残っているのは私だけだ」と感じています。さて、それは真実ではありませんでしたが彼はそれが真実であるように感じていたのです。あなたの家でもそう感じることもあるかもしれません。また、家や家族、職場や仕事、社会の中で、

「本当に真理を信じ、主を信頼しているのは、私だけしか残っていない」などと感じることもあるでしょう。「私は秘密工作員・クリスチャンになろう。イエスのボタンを取って、シャツの下に隠しておこう。そして、他のクリスチャンを見かけたら、そのボタンを点滅させよう。そして、誰にも言わないように伝えよう。私たちは秘密工作員だと。」あまりにも多くの秘密工作員クリスチャンがいます。これ以上は必要ありません。真理のために立ち上がる戦士が必要です。そこで、神はエリヤに言われました。

「あなたにしてもらいたいことがあります。王のもとに行きなさい。」「ええ…?」「そして、王と対決しなさい。」—「殺されるかもしれません…。」「そうですね。そして、450人のバアルの預言者たちをカルメル山に招くように伝えなさい。祭壇を山の上の十分な高さに設置すれば、天国に近づくことができると考えて、神のための祭壇を作ったのです。

「高いところに行くのです。そして、バアルのために特別な祭壇を築き、その上にいけにえを置きなさい。しかし、その下に火を入れてはいけません。そしてエリヤ、あなたは主のために祭壇を築きなさい。そして、その上にいけにえを置きなさい。しかし、その下には火を入れてはいけません。そして、あなたが祈り、彼らに祈らせなさい。」そして、その話はどのようなのでしょうか？

「火をもって答える神、その方が神である。」(第一列王記 18:24 参照)

彼は強さの中心であるはずのバアルに挑戦しているのです。古代のモニュメントではバアルは常に稲妻を手にしてるように描かれています。彼に稲妻を落としてもらおう。今、人々は神に対して罪を犯したのでエリヤは雨が降らないように祈りました。それは、バアル神への攻撃でした。雨を送ってくれるはずなのに私は雨が降らないように祈ることにしており、そして、3年半も雨が降りませんでした。これは、毎日雨が降るカウアイ島のワイアレアレのような山ではありません。そうではありません。雨が降りません。そしてその結果、雨がどうしても必要になります。そして、神が火で答えられ、稲妻を送ってくださるよう祈ると言うのです。晴れた空にどうやって稲妻を出すのか？ そしてカルメル山では神が力強く降りて来られました。(第一列王記 18:38 参照)

その話は知っていますよね。バアルの預言者たちは、一日中祈り続け、大声で叫び、恍惚とした狂乱の中で大声を上げ、祭壇の上で飛び跳ね、身を削ってまで祈りましたが何も起こらず、全くの沈黙が続きました。一日の終わりにエリヤは、イスラエルの12部族のために12個の石を取り、主の祭壇を再建し、祭壇にいけにえを置き、一歩下がって、とてもシンプルな祈りを捧げました。しかし、その前に、「祭壇に水をかけて、いけにえを浸しなさい。」2回目、3回目も同じことを繰り返します。

「あなたが持っている最も貴重な必需品である新鮮な水を、ささげ物の上に注ぎなさい。」

そして、彼の祈りは、かなりのものでした。

「親愛なる神よ、あなたが神であることを彼らに知らせてください。私があなただけであり、あなたに言われたことを実行したということを知らせてください。炎を送ってください。」

そして、ドーン！神の火が澄んだ空から降りてきていけにえを焼き尽くし、石を燃やし、山の頂上全体を焼き尽くして、人々を震えあがらせました。そして、人々は顔を伏せて泣きました。

「ヤハウェは神である、ヤハウェは神である、ヤハウェは神である。」 そのようですね。神は力強く降りて来られました。今、神はそのようなことを頻繁にはなさいません。頻繁にはされませんが、なされたときには紛れもなく神だけがこれをなし得られます。そしてエリヤは、人々に主に立ち返るように呼びかけ、イスラエルに主に仕える機会をさらに 100 年与えます。裁きは将来、確かにバビロン捕囚の時に来ますが、神が御力を持って降りて来られることを信じるエリヤの意志によってもたらされたリバイバルのゆえに、彼らはその時、さらに多くの時間を得ることになります。そして、新約聖書では、ベツレヘムの納屋で飼葉おけという箱の中で生まれた赤ん坊として、神が実際に女の種である人間の体に降りてきてくださったのです。イザヤの預言を実現するために、この無名の家族、この普通ではない場所にインマヌエル(神はわれらと共におられる)として降臨されたのです。(イザヤ7：14 参照)

「私たちと共におられる神」が、ベツレヘムで処女から産まれるというミカの預言が成就しました。(ミカ5：2 参照)

そして、クリスマスの物語を知っていますね。これらはすべて、神の大きな物語の一部なのです。そこでは、神が実際に降りてこられ、青年に成長された神、サンダルを履いた神、ローブを着た神、人々の間を歩きながら、人々を超えて生きておられる神、人々に神の御言葉そのものを語られる神、人間の姿で罪のない人生を送られ、だから、彼は最終的に私たちの罪を贖うことがお出来になるのです。そして、イエスの中には、地球上で行動される神の姿があります。人々は、「神は本当はどんな人だと思うか?」と言います。さて、イエスは何とおっしゃいましたか?

「もしあなたが私を見たなら、あなたは父なる神を見たことになります。私と父は一つです。」(ヨハネ14:9、10:30 参照)

「神がどんなお方か知りたいなら、神はわたしに似ています。父なる神は、わたしに似ているのです。」神には憐れみがあらわれます。では、イエスが傷ついた人々の中を歩かれるとき、イエスは何をされるのでしょうか? 彼らを癒されます。人生に失敗して苦悩している人々の間を歩き、彼らを赦し、救い、変容、贖いを与えられ、神の霊によって生まれ変わることができる、新生を与えられます。彼には愛のメッセージがありますが、同時に警告のメッセージもあります。なぜなら、彼はこう仰っているからです。「死と滅びに通じる道は広く、その道を行く者が多くいるでしょう。永遠のいのちに通じる道は狭く、それを見つける者は少ない。」(マタイ7：13 参照)

「悔い改めなければ、あなた方も同じように滅びる」と彼は人々に仰いました。旧約聖書の神と新約聖書の神、同じメッセージです。それは、信者に対する祝福のメッセージであり、未信者に対する裁きのメッセージであり、未信者への警告のメッセージでもあります。それは、神があなたを愛されているという信者への希望のメッセージです。神があなたのために降りて来てくださったということです。神はすでに降りて来られ、私たちの間に住み、少なくとも 33 年間は、私たちの間を歩まれました。しかし、人となって降りて来られた神、罪のない神の御子は、十字架での贖罪のためにゴルゴタに降りて来られました。(マタイ福音書 27:42)

なぜなら、主は私たちに偉大なことを教えるためだけに来られたのではありません。それもなさいましたが、ただ大きな奇跡を起こすためだけではありません。もちろん、それをされましたが、より良い方法やより良い真実を示すためだけではなく、

「わたしが道であり、真理であり、いのちである」と言われるために降りて来られたのです。(ヨハネ14:6 参照)

「わたしのいのちは、救いによって、あなたのいのちに入らなければならない。そして、あなたを変え、そして、神のために生きる力を与え、いつか神に会うための準備をさせなければなりません。」彼はそのためにどうされるのですか？ 彼は十字架にかかり、全世界の罪を負われるのです。さて、ちょっと考えてみてください。罪を犯されなかった神の御子、聖書によると、私たちのために罪とされたとあります。

(Ⅱコリント 5:21 参照)

そして、神が私たちの罪をまとめられ、司法的にその罪を十字架上のイエスに負わせられました。それは、イエスが十字架上で死なれるとき、神の御怒りが十字架上のイエスに注がれ、私たちの代わりに十字架で死なれるのです。イエスはただ殉教者として死なれるだけではありません。困難なことに対処するための良い手本として死なれるわけではありません。いや、それ以上のものです。罪を知らなかったお方が、私たちのために罪とされ、私たちの罪のために死んでくださったのです。だからこそ、救いの中では、「私はベストを尽くしています」という問題ではないのです。あなたや私がベストを尽くしても、決してそれを成し遂げられることはありません。神は、ベストを尽くされ、罪のない救い主をこの世の救い主として遣わされ、私たちの罪のために死に渡されました。十字架上の恐ろしい瞬間を考えてみてください。釘に持ちこたえられ、釘で繋がれながらも自ら身を起こし、

「わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」(マタイ 27:46 参照) と叫ばれます。イエスは実際に、詩篇 22:1 の預言を引用されています。こういう始まりです。

「わが神 わが神 どうして私をお見捨てになったのですか。」

そして、その同じ詩篇 22 編はこう続けています。

「彼らは私の衣をくじ引きにして、私の手と足を刺しました。」

その預言の中にイエスを見逃すことはできません。イエスは十字架の上で、何が起きているかを正確に知っておられます。

そう、人間としてのイエスは「わたしは渇く」と言われた。(ヨハネ福音書 19:28 参照)

また、人間としてのイエスは、

「ヨハネ、私の母はあなたに任せます。」などと言われます。(ヨハネ 19:27 参照)

しかし、神としてのイエスは、こう言われます。

「父よ、彼らをお赦しください。彼らは自分が何をしているのか分かっていないのです。」

(ルカ福音書 23:34 参照)

その神性をもって、「完了した」(完済した)と勝利の言葉を述べられるのです。(ヨハネ福音書 19:30 参照)

わたしはただの犠牲者として死んでいくわけではありません。わたしはただの殉教者として死ぬのではありません。わたしは身代わりとして死んでいくのです。ゆえに、彼の象徴的な姿とは何でしょうか？

イエスは神の子羊として死なれます。ですから、イエスが最初に現れたとき、バプテスマのヨハネはイエスを見て、イエスを指差して言いました。

「見よ、世の罪を取り除く神の子羊」(ヨハネ福音書 1:29)

ヨハネの黙示録では、28 回にわたって「子羊、子羊、子羊」とイエスを象徴的に呼ばれます。それは文字通りの子羊ではありません。旧約聖書で子羊が死に、その血が流されたように、神の子羊が私たちのために贖罪をしてくださったことを象徴しています。この罪のない救い主が死なれ、その血が一度だけ永遠に流され、私たちの救いが保証されるのです。彼はそのためにわざわざゴルゴダに降りてこられたの

です。そして、彼らが最後にエルサレムに戻る途中で、主の弟子たちが「そこに行くべきではないと思います」と言いました。イエスは何と仰られましたか？

「サタンよ、退け。」(マタイ福音書 16:23 参照)

「わたしがまず苦しんで、それから統治しなければならないことを理解していないのですか？ このために、わたしは世に来たのです。」何のためですか？ 女の種(子孫)の成就となるためです、そうです。神の御子として？ そうです。しかし、同時に、人類の罪を贖う苦難のしもべとしてでもあります。そして、イエスは十字架に向かわれました。しかし、興味深いことに、イエスは十字架から降りてこようとはされませんでした。そのようなことを考えたことはありますか？ あなたは十字架の話を読みましたね。ファリサイ派の人々が通りかかり、「本当に神の子なら、十字架から降りて来い、そうすればあなたを信じよう。」と彼をなじりました。サドカイ派の人々は、

「もしあなたが本当にメシア、救い主であるならば十字架から降りて来てみなさい。そうすればあなたを信じよう」と彼に叫んでいます。(マタイ福音書 27:41,42 参照)

そしてイエスは、十字架から降りてられません。なぜなら、イエスはまさにそのために、わざわざ十字架へと降りて来られたからです。ご自分を解放するために、御使いの軍勢を呼び寄せることが出来たにも関わらず。そうしていたら、贖いは完成されなかったでしょう。私たちのためにわざわざ苦しみながらそこに留まっておられるのです。そして、イエスが苦しみ、死んでくださったからこそ、あなたも私も神の御怒りから逃れられるのです。あなたと私は、地獄と火の池の裁きを免れています。イエスは、誰も愛せないほどにあなたを愛しています。あなたの罪のために死んでくれた人は、他にはいません。他の誰も死からよみがえったことはありませんし、他の誰もあなたを天国に連れて行き、永遠にイエスと一緒にいられるようにするために再び来ることはありません。イエス、イエス、イエス。彼は、世にこう告げるために、御父の代わりに来られた救い主です。

「神はあなたを愛しておられ、神はあなたの罪のため、あなたの救いのため、あなたの贖いのために喜んで与えてくださる。」

キリストの十字架の死は、私たちの罪のための贖いの死です。そして、ペンテコステの時に、神ご自身が永続的に降りて来られ、聖霊の力が降りて来たことを示唆したいと思います。イエスの十字架の死後、彼らは死体を降ろします。墓に入れて、石を転がして蓋をし去っていきました。3日後に、石は御使いによって転がされ開きました。イエスを外に出すためではなく、私たちを中に入れて、イエスがここにおられないことを確認させるためです。イエスは言われたとおりによみがえられました。彼は出て行かれました。そしてその日のうちに、彼は弟子たちの前に現れます。実際、福音書の中で、彼は10回も弟子たちに現れておられます。彼はこのように仰っています。

「わたしに触れてみなさい。わたしが本物であることを確かめなさい。」

「トマスよ、あなたの指を釘の痕に当ててみなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。本当にわたしです。」(ヨハネ福音書 20:27 参照)

そして、復活の後、3つの場面で、彼は弟子たちと一緒に食事をされました。私はその箇所が好きです。それは、復活した栄光の体であることを意味します。復活した体では、食べ物を食べてもおそらく太らないでしょう。それはいいですね、最高ですね、などなど。そして、イエスは、「本当にわたしだ」と彼らに確信させるために、十分に何度も姿を現わされました。壁を突き破ることができ、姿を消すことのできる栄光の体ですが、しかし、わたしがそこにいるとき、わたしに触れて、本物であることを確かめなさい、

それは本当にわたしですと。そして最後に、イエスは彼らを丘へと導きます。「使徒の働き 2 章 1 節」にこうあります。

「私は天に帰っていきます。しかし、あなたがたは御父の約束が成就するのを、ここで待っていなさい。」さて、弟子たちは少し混乱していて、使徒の働き 1 章で、イエスにこう尋ねます。

「あなたは今すぐ、イスラエルのために国を再興して下さるのですか？」(使徒の働き 1 : 6 参照)

「いいえ、いつとか、どんな時かということは、あなたがたが知ることはありません。」(使徒の働き 1 : 7 参照)

彼は、今でも、後にでも、イスラエルが王国を手に入れられないとは言っておられません。今、あなたは全世界に出て行き、わたしの何になるようにと言われていますか？ 証人です。福音のメッセージを、神の御子の死と、埋葬と、復活を伝えなさい。そのメッセージを全世界の人々に伝えなさい。彼らは、世界全体がどれほど大きいのか、これにどれほどの時間がかかるのか、そして地球が実際にどれほど大きいのかを知らないのです。そして 2000 年近くの間、今ではクリスチャンの弟子たちが、地球上のあらゆる場所でイエスのメッセージを伝えています。今から 200 年前の 1820 年。宣教師がここハワイにやって来たのは、ヤシの木を見たかったからですか？ いいえ。彼らがここに来たのは、ここに住んでいる人たちが救い主を必要とし、天国に行く必要のある生きた魂だと信じていたからです。彼らは、救いのメッセージなどを携えて、ここに来ました。そのメッセージは、2000 年もの間、地球上を駆け回っています。こんにちでは、その福音のメッセージは、世界中のほとんどの国に行き渡っています。9.11 事件が終わった後、当時まだ健在だったビリー・グラハムがワシントン DC のナショナル・キャセドラル(大聖堂)に招かれて説教をし、その様子は地球上の 7 カ国を除くすべての国にテレビ放映されました。過激な 7 カ国がそれを遮断したのです。他のすべての国は受け取りました。つまり、この 100 年で急激に、すでに福音が地球上に行き渡ったようなのです。それが爆発的に広まり、今ではインターネットや衛星放送などの技術によって、今日の説教は今すぐに、世界中で見ることが可能なのです。私たちは、その使命を果たされるのが、あと少しのところまで来ています。まだまだ各地に無名の部族がいることはわかっています。私たちの甥っ子は、インドネシアのあるジャングル部族で働いていますが、そこは文字を持たない部族で、今まで一度も福音を提示されたことがありません。これは、その地域の部族との初めての躍進です。それが今も再び起こっているのは、クリスチャンが「全世界に出て行って、すべての国の人々を弟子にしなさい」という大宣教命令を真剣に受け止めているからです。どうやってやるのでしょうか？ イエスは、このエルサレムにいてその最初の弟子たちに、エルサレムにいなさいと言われた。イエスは、その最初の弟子たちに、

「ここ、エルサレムに留まっていなさい。あなたがたが何をするのが、非常に明らかになるでしょう。」と言われました。そして、ペンテコステの日に、聖霊が彼らの上に臨み、彼らは皆、聖霊に満たされ、どのように御言葉を宣べ伝えましたか？ 非常に大胆に。今、クリスチャン、信者は、この働きをどのように考えているのかなど、様々な見解を持っています。私は個人的に、改心するときに、聖霊が自分の人生に入れ、神の霊によってバプテスマを受け、キリストの体に入れられると信じています。あなたは、キリストの花嫁の一員となります。あなたは新生する聖霊の力を受け取ります。あなたは聖霊によって生まれ変わるのです。さて、あなたがどの程度満たされ、コントロールされ、祝福され、用いられ、力を与えられる必要があるのか、その詳細についてはクリスチャンの間でも意見が分かれるかもしれませんが、私たちは一つのことを理解しています。私たちは、世界を変えるために自分の力を出ていくことはしま

せん。私たちは、神の御力で宣教に出ます。そして、イエスは言われました。「わたしはあなたがたと共にいます。」どうやって？「わたしの聖霊の力で。」「慰め主が来て、あなたがたと共にとどまります。」旧約聖書では、聖霊は一時的に人の上に臨んでは、去っていきました。しかし、新約聖書では、福音を宣べ伝えるために、彼らを力づけるために、永続的に臨まれるのです。聖書によれば、あなたは永久に聖霊によって、封印されているのです。あなたのいのちは神のいのちに封印されているのです。永遠のいのちを得るために、死んで、天国に行く必要はないのです。あなたが救われているなら、すでに持っているのです。あなたはすでにそれを生き始めています。聖書には、御子を持つ者は、すでに永遠のいのちを持っていると書かれています。(Iヨハネ5:12参照)

それは神の贈り物です。すでに与えられているのです。そして、聖霊の力が、私たちの人生の霊的現実を活性化し、神との歩みの中で経験するのです。聖霊はまるで、婚約指輪のようです。それは、神は花嫁との約束を守られ、いつか結婚するために、私たちを天の家に連れて行って下さるといことです。

あなたが救われ、神の御霊があなたの人生を新生させられ、あなたが生まれ変わったのは、あなたがとても賢く、とても偉大で、とてもパワフルだからではありません。実際には、私たちはとても不完全で罪深く、主の足元にひれ伏してこう言います。

「主イエスよ。あなたがいなければ、私は何もできません。しかし、あなたの中では、あなたが望まれている私の姿でいれるのです。私は、あなたが私にさせたいと思うことは何でもできます。私を強くして下さる方によって、私はどんなことでも出来るのです。」(ピリピ4:13)

今日は父の日です。父親として、皆さんを励ましたいと思います。あなたには、聖霊の力が必要です。特に今の時代で、良い父親、良い夫となるためには。罪や誘惑に抵抗し、正しいことのために立ち上がり、子ども達に何が正しいことかを伝えるだけでなく、あなたの人生を手本として示すのです。彼らは、あなたの中に生きているイエスを見る必要があります。それが本当に大切なことなのです。そして、彼らが苦しんでいるとき、問題が発生したとき、そしてこれからも発生するでしょう。私たちには3人の成人した子どもと、7人の孫がいます。上の2人は娘で、彼女たちは天使のようで、楽でした。彼女たちは言われたとおりにしました。その後、男の子が生まれました。しばらくは荒れ放題でしたね。

「これをしなさい。」「どうして？やりたくないよ。」「いや、やらないと。」「まあ、僕はやらないよ。」ポカっ…何でもいいですが、私は古い人間なんです。一笑一

私の親父はトラックの運転手で、8年生を中退しました。彼との交流はありませんでした。そして彼は人生の後半まで、救われていませんでした。しかし、善良な人でした。しかし、彼はイエスを全く知らなかったのです。そして彼が救われたとき、神は私たちの人生を変えてくださったように、彼の人生を変えてくださいました。私は、デトロイトの低中流階級で育ちました。餓死することはありませんでしたが、成功は他の人が持っているもので、私たちにはありませんでした。新しいバイクが手に入るのは来年になってから。今年ではなく。何でもいいですが、何事にも、目先の欲求は辛抱し、クレジットカードはありませんでした。インスタントなど何もありませんでした。我が家には、神もイエスも聖書もありませんでした。さて、私の妻はクリスチャンの家系という祝福された環境にありました。私は長い異教徒の家系で、お互いに喧嘩をしたり、怒鳴ったり、時には半殺しにしたりしていました。イエスが入って来られ、すべてを変えられるまでは大荒れでした。なぜなら、イエスは心を変えられる必要があるからです。私は休暇中の聖書学校で救われました。母が連れて行ってくれたのではありません。彼女は私を送り込んだのです。これは1950年代の話です。子どもはタフでした。親はもっとタフでした。彼女は

”休暇中 聖書学校/月曜日から金曜日の5日間”という宣伝チラシを見ました。

「ほら、これを持って、通りを歩いて教会へ行っておいで。信号が青か確認して、車にひかれないようにしていれば、大丈夫だから。」とかなんとか。「行って来なさい。」と。私はそこへ行き、イエスが私を愛して下さっており私の罪のために死んでくださったこと、死者の中からよみがえられたこと、彼が再び戻って来られること、私は天に永遠の住まいを持つことができることを聞きました。そしてそれが無償だって?! 招きの中で、私は手を挙げました。「はい、賛成です! お得ですね!」という感じです。もし、あなたが救われているなら、あなたに思い出させましょう。これは今までで、一番お得です。それを忘れないでください。もしあなたが、私のように50年以上も信者であっても、5年でも、5分だったとしても、それに慣れてはいけません。それは人生で起こりうる最高の経験です。神はあなたの人生を変え、人生の意味と目的を与えてくださいます。周りを見渡してみると、子どもの時からでさえ、皆、意味のない人生を送っていると思いました。彼らはこれから生きて、ご飯を食べて、死んでいく。それが何の違いをもたらすのか? しかし、神がご介入してくださるとき、あなたは神のために生きるのです。それが、世の中において、すべてに違いをもたらすのです。なぜなら、あなたは主のために、主に仕えるために生きているからです。ですから、父親である皆さんに感謝したいと思います。私たちは皆さんを祝福し、励ましたいのです。しかし、あなたに思い出してもらいたいとも思っています。もしあなたが一度もイエスを救い主として知ったことがないなら…、あなたは良い人で、勤勉な人で、善意のある人になれるかもしれません。私の父はそうでした。しかし、彼が救われるまでは、何も本当の意味では変わりませんでした。もしあなたがキリストのもとに来る必要があるなら、父の日であっても、今がイエスに「はい」と答える良い機会だと思います。そして最後にもう一つ。最終的に、私が聖書の中で見つけた約25個のことについて、いつかはこれらすべてについて、本を書くつもりですが、しかし、最後の一つは、最後に彼が、ハルマゲドンに降りて来られ、勝利を得られるのです。さて、皆さんの聖書を手に取り、「ヨハネの黙示録19章」をお開きください。書のほとんど終わりの方です。「ヨハネの黙示録19章」です。「神よ、あなたはいつ天を開かれるのですか?」「いつ、降りて来られるのですか?」とイザヤは言いました。そして神は、このことを思い出させられました。「わたしは何世紀も前から、降りて来ているのだ。しかし、わたしは最終的に、勝利するためにハルマゲドンに降りて来る。」

ヨハネの黙示録19章は、聖書全体のクライマックスです。書の最高潮です。まだまだ続きますが、しかし、ここで、イエスが戻って来られるというクライマックスを迎えます。19章7節で、その声がこう語っています。

ヨハネの黙示録19章

7 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。子羊の婚礼の時が来て、花嫁は用意ができたのだから。

さて、新約聖書におけるキリストの花嫁とは誰のことですか? 私たちのこと、教会のことです。

8 花嫁は、輝くきよい亜麻布をまとことが許された。

花嫁とは、男性も女性も、私たち全員の象徴です。私たちはキリストの花嫁の一部なのです。私たちの救い関係はキリストとの霊的な結婚のようなものです。そしてこの箇所では、私たちは最終的に天国に行って結婚することになると書いてあります。ですから、まず携挙で上げられ、キリストの裁きの座に行き、報酬を受け、白い衣を受け取らなければなりません。それから、結婚に臨みます。では、なぜ欧米の花嫁は白いドレスを着るのでしょうか? その象徴は、ヨハネの黙示録19章に出てきます。なぜなら、そこにはキリストの花嫁の姿が描かれているからです。白い衣は、義の象徴です。私たちへの、神の義の

贈り物です。救われたとき、神はただ罪を赦してくださっただけではありません。それだと空白を残すこととなります。彼はまた、あなたに、キリストの義を与えて下さったのです。イエスは私たちを赦し、そして、私たちに与えてくださいました。さて、私は完全に認可された大学の教授です。そして、年を重ねるごとに、より慈悲深い採点ができるようになりました。数週間後に秋学期が始まるとしましょう。生徒たちは真っ新な状態で入ってきます。学力的には無垢です。彼らにはそもそも成績がありません。彼らには「A」も「F」もありません。彼らは無知です。しかし、彼らはいくつかの小テストを受けます。試験を受けたりします。そして、すぐに成績が出て無知ではなくなってしまうのです。そして、中には本当に悪い成績の人もいます。さて、例えば、「F」ばかりの生徒がいたとしましょう。私は本当に慈悲深く、こう言えるでしょう。

「いいかい、分かるよ。厳しい時代だよ。私はあなたを赦そう。あなたの”F”をすべて取り除きます。」でも、それだけでは何の役にも立ちません。なぜなら、彼らには成績がないからです。またゼロに戻ってしまいました。まだ不完全燃焼のままです。あなたはまだ何も達成していません。しかし、もし私が、あなたの F をすべて許すだけでなく、あなたに A+ を与えようと言ったら、それが憐みであり、恵みであり、それが神のなさることなのです。さて、私は神ではありません（笑）そして、認定評価機関が私がそうするのを許さないでしょう。だから、あなたは「D」に近づけた方がいいですよ。そうすれば私が押し上げることができますから。しかし、「F」しか取れなかった人に「A」を与えることは出来ません、などなど…。しかし、覚えておいて欲しいのは、救いの中で、ただキリストの血が私たちの罪を取り除き、私たちに空白を残したのではなく、キリストの義を、無償の贈り物として与えてくださったということです。私たちはその義を、身にまとっているのです。さて、もう一度考えてみてください。8節で、結婚のときのキリストの花嫁は、輝く、きよい亜麻布を着ています。続いて、クライマックスの 11 節です。**11 また私は、天が開かれているのを見た。すると見よ、白い馬がいた。それに乗っている方は、「確かで真実な方」と呼ばれ、義をもってさばき、戦いをされる。**

12 その目は燃える炎のようであり、その頭には多くの王冠があり、ご自分のほかはだれも知らない名が記されていた。

私は、語られていない秘密の神のお名前だと思います。

13 その方は血に染まった衣をまとい、その名は「神のことば」と呼ばれていた。

それは、ヨハネの、誰のためのお気に入りのことばだったのでしょうか？ イエスです。ヨハネは、「黙示録」を書き、また、ヨハネの福音書も書いています。ヨハネの福音書はどのように始まりますか？

ヨハネの福音書 1 章

1 初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

ここでは、馬に乗っている人を”神のことば”と言っているわけです。彼は読者に、それがイエスであることを知らせたいのです。次に、14 節（ヨハネの黙示録 19 章）を見てください。これはあなたのことです。

14 天の軍勢は白くきよい亜麻布を着て、白い馬に乗って彼に従っていた。

服装は？ 白く、きよい亜麻布です。それをどこで手に入れたのですか？ 8 節の結婚の時です。そう、御使いたちは主の再臨の際に同行しますが、しかし、私たちも同じです。携挙された教会は天国に行きます。死者はよみがえり、生きている人は引き上げられます。そして私たちは空中で主と会い、（I テサロニケ 4:16, 17）

キリストの裁きの御座に行くのです。私たちは結婚のために行き、そして、私たちは主と共に、勝利するために戻ってきます。私たちは軍勢の一員です。「私たちはイエスの戦いを助けるために、戻ってくるのですか？」違います！ 彼は私たちの助けを必要としていません。彼は、戦争や銃や戦車や爆弾で、ハルマゲドンの戦いに勝利するものではありません。世界を創造されたお方が語られる時、すべては終わります。イエスはご自身の口の剣で語られ、鉄の杖で支配されます。(黙示録 19:15 参照) そして、彼は王の王、主の主と呼ばれます。ハレルヤ！ 子羊が王とされます。勝利で章が終わります。獣と偽預言者は生きのまま火の池に投げ込まれます。サタンは千年の間、底知れぬところに縛られます。

(ヨハネの黙示録 19:2, 3 参照)

そして、あなたと私は、千年の間、地上でキリストと共に統治するのです。

「あなたや私は、千年の間、地上に戻ってくるというのですか？」

「私たちは千年の間、何をやるのですか？」まずはホノルルの交通整備から始めましょう。それは本当に助かります。一笑一 あなたが出来る、いろんな良いことがありますよ。王は来られます。そして彼が来られるとき、その時、あなたは地上に文字通りの神権の王国を持つことになります。王がここにおられ、彼が統治される時、どの政党が担当しているかという問題はありません。イエスが担当されており、彼は平和の王、王の王であり、主の主です。彼は勝利のために降りて来られます。さて、この7つのことをもう一度考えてみてください。エデンの園に降りて来られたのは、彼らの墮落に備えるためでした。シナイ山に降りて来られたのは、救いをもたらすためでした。彼がカルメル山に、力強く降りて来られました。彼はベツレヘムに、人として降りて来られました。彼は私たちの罪を贖うために、ゴルゴダへ降りて来られました。彼は、私たちのいのちを神のいのちに永遠に結びつけるために、聖霊の人として降りて来られました。そして、最後にはハルマゲドンに降りて来られ勝利して下さいます。ですから、私たちが聖書を学ぶとき、また特にこのミニストーリーにいる皆さんは、聖書預言によく注目してください。預言のメッセージは、ただ”何が”この先起こるかだけではありません。それもメッセージの一部ですが。しかし、それは最後に、”誰が”来るのかということ覚えておいてください。イエスが間もなく来られます。質問は、「イエスはあなたのために来られますか？」そして、その答えは、確信に満ちたものでなければなりません。「はい！」ハレルヤ！ 神の祝福がありますように。祈りましょう。私たちの天のお父様、宇宙の王、いのちの王よ、私たちはあなたの前にひれ伏し、今朝、あなたに感謝します。あなたが私たちの最も深い必要を満たしてくださったことに感謝します。私たちが、どうしてもあなたにご介入していただく必要がある、まさにその時、その瞬間、その場面で、あなたは降りて来てくださいます。そして、私たちはあなたに求めます。私たちが人生の旅路であなたを信頼するときに、もう一度、もう一度なさってください。私たちは、天の都、千年王国に向かっていることを知っています。そして最終的に、その先にある新しい天と地に向かっていることを知っています。ですから今朝、私たちが必要としている励ましを、与えてください。私たちに挑戦することが必要であれば、挑戦を与え、罪の示しが必要なところで、罪の示しを与えてください。そして、あなたは何度も何度も何度も降りて来てくださる神であるという新たな希望を私たちに与えてください。祈りの中でしばし待つ中で、神の御霊にあなたの心に語りかけて頂きましょう。他のものをすべて排除して、しばらく神と二人きりで過ごしてください。あなたが個人的に、神を救い主として信頼した日のことを思い出してください。そして、主に感謝し、主を礼拝し、主を賛美し、主を祝福する時間を取ってください。私の人生に入って来てくださったことに感謝します。アーメン。多くの方が、応答されていますね。もしかしたら今朝来られている方で、何度も参加されているけ

ど、しかし、あなた自身は本当の意味での信仰にたどり着いたことがないという方がいるかもしれません。自分の人生をイエスに委ねて、こう言ったことがない。「私はあなたのものです。」「私は、あなたが十字架上で死なれたときになさったことが私のためであり、私の罪のために死なれ、私に永遠のいのちを与えるために、死からよみがえられたことを信じます。」「私は今日、その贈り物を信仰によって受け取りたいです。」もしあなたがそうするなら、聖書の招きはかなり明確です。

「主の御名を呼ぶ者はみな救われる。」(ローマ10:13)

しかし、あなたが呼ばなければなりません。説教者があなたが天国に入るようにと祈ることは出来ません。あなたが祈り、あなたが呼び求めなければなりません。それは個人的なものでなければなりません。あなたが個人的にこう言うのです。

「主、イエスよ、私の永遠の救いのために、あなたを完全に信頼する準備ができました。あなたが私の代わりに死んでくださったことを感謝します。」と。自分の罪を悔い改め、主に信頼し、主を呼びもとめてください。主の御名によって祈り、アーメンと、確信をもって祈ってください。神はあなたの声を聞かれ、神は答えてくださいます。もしかしたら、今日が、あなたがこう述べる、信仰の日かもしれません。

「私はそれをする準備ができています。はいと答える準備ができています。」

初めて福音を聞いた時のことを思い出します。私は応答しました。すべての人が、初めから応答するわけではありません。しかし、私にとっては、それは本物でした。そして、私は自分の手を上げて「はい、受け取ります」と言ったことを覚えています。「同意します。」「参加します。」今朝、私はゲストとして参加していますが、皆さんのうち何人がこう言われるのでしょうか。

「エド、今朝、神が私の心に語りかけてくださっています。私は今まで、個人的にイエスを救い主と呼んだことはなく、個人的に彼を信じたこともありませんでした。しかし今日、神は、そうするように私の心を促されています。そして、私は今、彼に”はい”、と答えます。」

あなたの手を上げて、それを私に知らせてくださいませんか？ ただ、手を挙げて、下げてください。

「それは私のことです。それが私のすべきことです。」もしそうであるなら、今日、誰かにお話ししてください。

そして、私はさらに一歩先に進み、信者の方たちにお話ししたいと思います。皆さんの中には、この1年半の間に多くの困難を経験された方もいらっしゃると思います。私たち全員にとっても。そして、もしかしたらあなたは今朝、こう考えているかもしれません。

「エド、私は過去に神が力強く降りて来られたことそして、将来また降りて来られることを知っています。でも、信者として私は、今すぐ私の人生の中に、神に降りて来てもらう必要があるのです。私は自分が天国へ向かっていることは知っています。でも、私はたった今、いくつかの困難に直面していて、神に私の祈り、私の呼びかけを聞いていただく必要があります。今、私のために祈っていただきたいです。」何か特別な必要がある方は手を挙げていただけますか？ 神の祝福がありますように。何人かいらっしゃいますね。あなたの人生で、特別な必要がある方は？ 神の祝福がありますように。これが私がしたいことです。少し時間をとり、皆さんにこのような必要があるかどうか尋ねたいと思います。席をお立ちになり、前に出て来て、並んでくださいませんか。私がすることは、あなたのために祈り、神があなたの必要を満たし、あなたの祈りに答えてくださるよう祈ることだけです。気軽に出て来ててください。私も降りていきます。神の家族と一緒に過ごす、この神の家以上に、良い場所はありません。私たちは共に祈ることができます。さて、これらの祈りを私がすべて聞くことはできませんが、神は聞くことがお出来にな

ります。私はこれから皆さんのために祈ります。しかしその前に、あなたの隣にいる人に向かって、「ねえ、あなたの必要としているものが何であれ、神はそれを満たしていただきます」と言ってみてください。「神はあなたを助けようとしておられます。神はあなたの声を聞いてくださいます。」と。私の神は、私たちに必要なものを私たちの前に持ってくるのがお出来になるとは、なんとという喜びでしょう。主よ、ここに来られている一人ひとりと、ここに表されているすべての祈りの関心事についてあなたに感謝したいと思います。ある人にとっては、個人的な必要であり、ある人にとっては、家族の必要であります。しかし、それが何であっても、あなたが彼らの必要を見、彼らの祈りを聞き、心配してくださる神であられることを祈ります。今日、私たちに、あなたの思いやりと関心を感じさせてください。そして、彼らの人生に祝福を与え、私たちが何度も何度も降りて来られる天の神と共に歩んでいることを確信させて下さいますように。神よ、どうか彼らのために降りて来てください。彼らに関係のあることをなさってください。あなたが彼らの祈りを聞き、彼らの必要を満たされていることを知らせてください。そして、今、合わせて祈ります。あなたにしかできないことをなさってください。あなたの栄光と、あなたの栄誉のために、それをなさってください。イエスの御名によって祈ります。皆で言いましょ、アーメン。神の祝福がありますように。一拍手ー

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7